

幸せを探しているあなたに

## サタンがほくそ笑んでいる、 性のおもちゃになってしまったテンプロ



新型インフルエンザよりさらに怖い淫乱ウイルス カーネギーは、人間はお金の問題だけ解決できれば、人生問題 70%が解決できると話したのですが、今日、姦淫問題だけ解決できれば、家庭問題 70%は解決できるでしょう。先日、SBS 放送の「黄金羅針盤」で放送された、俗称

「テンプロ(10%)」と呼ばれているルームサロンで働く女子大生の話がネチズンの熱い話題になっていました。顔を隠したまま出演したキム・シウン(仮名、23歳)さんは、「夜になれば、私はまた別の私になる。カンナム最高級のルームサロン、そこで私はテンプロだ。すでに1年たった、二十三歳の平凡な大学生でテンプロとして暮らしている」と自分を紹介しながら「一ヶ月の収入は最高 2000 万ウォン(約 150 万円)、平均 1000 万ウォン(75 万円)で、ルームサロンに来る、心が苦しい人に暖かく相談をするので、やりがいを感じる」と堂々と明らかにしました。2008 年の全世界統計を調べれば淫乱、ギャンブル、猟奇、暴力と関連した有害サイトは 345 万個だと出ていて、この中で淫乱サイトが 98.31%ですが、その中で韓国語サイトは 38 万個で 3 位を占めました。さらに驚くべき事実は、淫乱サイト運営者 20%が中高生だという事実です。2009 年 google では、アメリカで最も淫乱な都市 10 ヶ所を選びましたが、1 位がバージニア州のハートドンでハイテク産業団地が密集している先端都市です。2 位はカリフォルニア州のアーバイン、そこは、いわゆる 8 学区と広く知られている教育都市です。韓国の長期留学生もだいが居住しているところで、生命科学とコンピュータ産業団地が密集していて、アメリカでは住民たちの学歴が最も高い所であると知られています。9 位には世界的な名門大学ハーバードと MIT があるボストンが選ばれました。一般の人々の予想とは違って、高学歴のエリートが低学歴者よりさらに淫乱だという事実が現れたのです。

サタンの戦略と神様の方法 21 世紀は、わい曲された性文化、性の売買、家庭破壊、性と関連している病気(AIDS)、次世代の麻薬と墮落で汚されていきつつあります。これがまさにサタンが一番喜ぶ戦略の中の一つです。

それなら、性ははたして悪いことなのでしょうか。本来、性は神様が最も美しく創造されたものです。アダムはエバを見て「これこそ、私の骨からの骨、私の肉からの肉...(創世記 2:23)」と告白しました。ところで、なぜ墮落したのでしょうか。創世記 3 章を見れば、サタンの嘘にだまされて神様を離れるようになった人間に、サタンは 3 つの情欲を植えました。「肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢...(1ヨハネ 2:16)」このときから人間に墮落文化が始まりました。

聖書は淫乱文化に対して、このように警告しています。「遊女と交わる者は、財産を滅ぼす(箴言 29:3)」「むなしいものを追い求める者は貧しさに飽きる(箴言 28:19)」淫乱に陥った者に向かって「このような者をサタンに引き渡したのです。それは彼の肉が滅ぼされるためですが...(1コリント 5:5)」結局、サタンの目標は、淫乱の段階をすぎて、個人の人生を倒して、家庭、次世代、社会を倒すことです。サタンに捕われた人生は、お金を儲けるためにやらないことがないのです。

少なくとも、神様が造られた性には、四つの事実が含まれています。神様のかたちに造られた男と女の間の「愛と快樂といのちを助ける配偶者としての家庭の祝福」が含まれています。どのようにすれば、淫乱の誘惑から抜け出られるのでしょうか。人間を救うためにこの世に来られて、十字架で死んで復活されることによって、サタンの力をうち破り、すべての罪と運命から解放させ、神様に会う道を開かれたイエス・キリスト、この方が私の人生の主人なるときに、はじめて真の幸せがあなたの人生の中に位置するようになるのです。

## 2010 年をながめる 重職者の知恵

**賢い人生を生きていく奥義** イスラエルをカナンの地に導いた最高の指導者モーセは「私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください」（詩篇 90:12）と祈りました。時には重職者は、教会で「私たちがすることがあるのか」と思うことがあるでしょうが、使徒 2 章 17 節を見れば「神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人にそそぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る」とおっしゃいました。重職者は、次世代と信徒が最高の人生を生きるように案内して、一番良いところが教会になるようにさせていく人々です。そのために、重職者が教会でする働きは、かならず必要です。次世代が最高に成功する人生を送るように、引っぱる義務が私たちにあります。教会も、何でも、最高に向かって行くようにすべきです。2010 年迎える今、いくつかのことをかならず予想して行かなければなりません。

**2010 年に向かった重職者の準備** 教会の中には、長老の他にも按手執事、勧士のような重職者が、特別な役割をしないで、そのまま放置されています。その人々が地教会の隠れた献身者となるように、ユダヤ人の会堂のように子どもたちが技能を発表するようにして、音楽会もして、祈ってあげて、手助けすればどれほど良いでしょうか。専門家を呼んで、ともに話を分かち合って、フォーラムもして、次世代を実際に手助けすることは、とても良いことです。また、教会学校、機関にも加わって、励まして福音的な影響を与えるように祈らなければなりません。そして、地教会堂の経済管理も基準と状況に合うように、よく役目を果たし、教役者、重職者を助けを与えるべきです。重職者企画チームができれば、担任牧師と多くの副教役者、重職者がともに行くことができるようにしなければなりません。お互いに専門性を認めてあげて、譲って理解して、ともに行くことができなければなりません。可能ならば、すべての分野、特に芸術、スポーツ、レムナント、福祉分野は、当然に専門性を持つべきです。髪が白くなっても、教会と福音を伝える使命は、引退というものはありません。むしろ、孫たちの手を握って世界福音化に飛び込むほどの土台を私たちの教会が作らなければならないのです。

### 神様の子どもになる受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

### 神様の子どもの五つの確信

- 1 救いの確信：**イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ 8:15~16、Iヨハネ 5:10~13)
- 2 祈り答えの確信：**神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ 15:7)
- 3 導きの確信：**神様は聖霊でああなたの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ 14:26~27、箴言 3:5~6)
- 4 赦しの確信：**あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さい( Iヨハネ 1:9、ローマ 3:24)
- 5 勝利の確信：**救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ 8:31~37、Iヨハネ 5:4)

### 神様の子どもの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタン勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

そして、私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされ、私の現場に神の国が臨むようにしてください。毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。

今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

## 真理を知り

**真理はあなたを自由にします**

“Then you will know the truth, and the truth will set you free”

**味を知っている証人たち** イエスがキリストという福音の味を知って、根をおろして、味わって、あかしする人は、だれがなんと言っても神様の胸の中にある証人です。神様はこういう味を知っている初代教会の証人たちを通してローマ福音化を成し遂げられました。みなさんは何によって幸せですか。どんな人生の味で生きていますか。漁師になったら一度は魚を捕まえて死ぬべきではないでしょうか。クリスチャンが、良心上、一度は福音の味、伝道の味、弟子の本当の味を知って死ぬべきではないでしょうか。これがクリスチャンの真の幸せなのです。

ある田舎の村に牧師が新しく赴任しました。初めて講壇に立った日、教会の信徒に質問をしました。「みなさん、私が今日、何の説教をするのかご存知ですか?」「知りません」その時、牧師が「それでは、私もよく分かりません」と講壇から降りて行きました。その次の日曜、牧師は講壇同じ質問をしました。「今日、私が何の説教をするのかご存知ですか?」教会の信徒は今日は「はい、知っています」と答えました。すると牧師は、「それでは、よかったです」と講壇から降りました。だから、教会の信徒は戸惑うしかありませんでした。三週目になりました。驚くことに牧師は「みなさん、今日、私が何の説教をするのかご存知ですか?」と質問しました。教会の信徒はその質問が出てくることを予想して、半分は知らないと言って、半分は知っていると言おうと、前もって打ち合わせていました。それで片方では「はい、知っています」片方では「知りません」と答えました。その時、牧師の答えが傑作でした。「知っている人が知らない人に話してください」牧師は、今回は降りていかずに、信徒たちにとっても重要なみことばを伝えました。「クリスチャンの生き方は、まさにこういう生き方です。福音を知っている人が、知らない人に話してあげるのが私たちの使命であり、生

き方です。天国の奥義を知っている人が、知らない人に話してあげなければなりません。私たちが真理を知ったなら、真理を語る人にならなければなりません」

**真理とはどんなことでしょうか**

世の中で話す数多くの理論と知識が真理ではありません。どんなものでも解決できない人間の根本の問題を完全に解決できることが真理です。人間は神様を離れては絶対に生きることができない霊的な存在です。それにもかかわらず、人間は神様のみことばに不順従になって、罪の中に陥って、目に見えない霊的な存在である暗やみに捕われて生きようになりました。それで、キリストであるイエス様が、この世に來られて十字架で死んで、復活されて、一度にすべての罪と呪い、災い、サタンの権威を解決してしまわれました。このイエス・キリストを信じるとき、神様の子どもとして霊的な自由を得るようになります。人間の運命、生年月日による運勢から、罪の呪い、罪の刑罰、地獄の刑罰から解放されるようになります。目に見えないサタン、悪魔に捕えられて、奴隷になっていた身分から解放されます。神様の願いは、すべての人が救われて真理を知ることです。それで、神様は神様の願いを抱いた者を通して伝道運動、福音運動をすることを願っておられます。この契約を握って少しでも祈っても、神様は新しい力を与えてくださり、伝道の門を開いてくださいます。この真理が次世代に伝えられて、みなさんの未来に神様の最高の祝福が臨むことを主の御名で祝福します。

毎日毎日の**森の泉****7日(月) 信じる時に現れること(ローマ9:30-33)**

ただ義人はキリストを信じる信仰によって生きるということです。信仰には救われる信仰と神様のみことばを信じる信仰、そして霊的世界の事実を信じる信仰があります。私たちは、人間が解決することができない原罪の問題、すべての人生問題を解決されたキリストの奥義を信仰で味わわなければなりません。

**8日(火) 過去の問題解決方法を知らなければなりません(コリント5:17)**

災いを防いで、サタンが働く霊の状態は、ただイエスでなければ解決できません。今でもただ福音とただキリストが強調されないで弱まって薄くなる時ごとに、暗やみの勢力は全世界と次世代を襲います。サタンと暗やみの勢力と呪いと災いに勝つ道はただイエス・キリストしかありません。

**9日(水) 現在の答えの根本解決(ローマ16:3-4)**

私がインマヌエルを味わって弟子の道に立ってれば、現在のすべての問題は祝福になります。福音のためにいのちをかけるほどの価値を発見して、神様と伝道者と教会と祈りと伝道の方向とメッセージと中心が通じる弟子の祝福を味わわなければなりません。

**10日(木) 未来に対する根本解決(使徒1:8)**

私たちの力には限界があるから、聖霊に満たされる方法を分らなければなりません。正しい聖霊の満たしは、私自身が力を受けて、他の人生も生かす伝道と宣教運動が起きることです。聖霊に満たされて祈りの答えを受ける時、福音の中で自然に Oneness の祝福を味わいながら、次世代と世界を生かすようになります。

**11日(金) 神様の計画(コリント7:10)**

正しい信仰生活は、どんな状況の中でも神様の計画を見つけ出すことです。福音は神様の根本的なみこころを悟ることで、伝道は今日という重要な日に神様の最も重要なみこころを味わうことです。神様のみこころを探す悩み、これが祈りの中の祈りです。

**12日(土) ONENESS(使徒2:1-4)**

世界福音化で最も重要なのは、福音の中で Oneness になることです。これがまさに私たちのアイデンティティーで、救われたという証拠で、聖霊に導かれる者の証拠で、祈りの答えを受ける者の証拠です。御座におられる主は、今日も確かに一つとなった教会と信徒を統治してともにおられます。

**週間メッセージ**

**産業宣教**：重職者が伝道企画ができない理由(使徒11:1-18)

**伝道学**：私はなぜできないのですか(ピリピ1:6)

**核心訓練**：苦難を通過した人たち(使徒11:19-30)

**聖日1部**：真理があなたがたを自由にします(ヨハネ8:32)

**聖日2部**：神様の胸の中にいる証人たち(使徒11:19-30)



## なぜ空に 星がひかるのでしょうか

イラスト\_ユン・スルギ

アメリカンドリームを夢見ながら故郷を離れた人々の夢と挫折は、もう遠い国の話でなく、まさに私たちの親戚と隣の話だ。夢の国だと見えたアメリカも、今は苦しい霊的事実の前で、何も対応できず、精神的な空洞化現象を起こしている。アメリカの宣教師が現場で伝えるみじめな現実、苦しさを越えて、その土地にどれくらい暗やみの苦しみが深くたれこめているかを見せている。

マリアンヌという22歳の女性は、実の父が5歳の時から性的な暴行を日常的に行っていた。幼い娘を妊娠させて何度も墮胎させ、自分の友だちまで連れてきて輪姦をするほどだった。さらには子どもが自らの罪を他の人に話せないように、麻薬をずっと与えて中毒者にさせ、完全に廃人をしてしまっていた。良いことはなにもないと離婚した母親が、産んだ情に負けて、母性愛で父親を告訴したが、その父親は、自分の娘に、もし父親を助ければずっと麻薬も買って生活の責任も負うと言うので、結局、裁判も自分に有利なように娘が証言するようにさせた。今でも、他の州に住んでいる人面獣心のこの人間が、自分の娘にずっと自分のところに来いと言うのは、そちらでもずっと自分の悪行を継続したいためだという。驚くべきことに、この女の子が産んだ二人の子どもの中の一人は、父親の赤ん坊であるということで、自分の娘を守ってやれない母親の苦しみを相談しながら、宣教師は福音だけが彼らを癒すという事実だけを宣言し、もう一度、宣言するのだった。

青少年が問題を持っているが、その問題を親が分かるまでに、多くの時間がかかる。たとえ分かったとしても、親は「死ぬ思いで仕事をしながら苦労して、ただ子どもの成功を願いながら勉強しろとお金を与えて、食べさせて、学費を与えているのに、なぜ問題を起こすのか」と子どもに言うくらいで終わる。しかし、子どもが問題を起こす背景は、実際に

は親のせいであるケースが多い。親が持っている霊的問題が子どもを病気にさせ、その結果で現れたのが子どもの問題として見えるだけなのだ。

結局、親と子どもがいっしょに問題を共感して、理解する次元で問題を解いていくとき、それまでの誤解を解いて、解決の糸口を見つけるようになるのだ。しかし、真の癒しは、精神的な理解にあるが、それより、もっと基本的な理解が要求される。それは人間が持っている内面の実像である霊的なところで原因を探さなければならないのだ。最高に祝福された存在として造られたが、答えをのがした人間に食い込んできたサタン勢力を知らなかったり、汚れた悪霊の攻撃を放置しているならば、私たちはまた別の問題の中でさまようしかないのだ。

白人の父親の破廉恥な犯罪行為と、その中に飼ひ慣らされた娘の呪いと災いを手のうちようもなく見ているしかない母親が、福音を持った宣教師を訪ねてきて助けを訴えるのを見て、突然、心にひとつの質問が閃光のように走った。「今日も夜空に星がひかる理由はなにか。解答を得られなかった人が、福音の光を見てやってくるので、人間のために流される神様の涙が、夜空の星として輝くのであろう。その人が、今でも光を見たので、答えもかならず見るようになるだろう。今日の痛みが喜びの涙に変わることを信じる」

チョン・ヒョングク牧師(福音コラムニスト)

\*相談したい方はこちらまでどうぞ